



「心と声と目線をそろえた72日間」を振り返って

(終業式の校長の話より)

みなさんこんにちは。4月10日に54名の1年生を迎え、今年の広陽小学校は、全校児童353名でスタートしましたが、今日で72日間の1学期が終わります。みなさんにとってこの1学期の中で、最も心に残っていることは何でしょうか？また、この1学期で一番頑張ったことは何でしょうか？それぞれ心に思うことがあるでしょう。校長先生は、やはり運動会かな？何故なら、残念ながらグラウンドの状態が悪く日曜日には開催できませんでしたが、火曜日、素晴らしい青空の下、皆さんが勝利目指して一生懸命に頑張った姿が強く印象に残っているからです。それと、みなさんも見ていたと思いますが、泥沼のようなグラウンドを何日もかけて競技できる状態まで仕上げてくれた先生方の努力とチームワークに感動したからです。1学期は、この運動会の取組が代表するように、学校全体の心がそろってきたことを校長先生はとても嬉しく思いました。もちろん、下駄箱のくつも毎日しっかりそろうようになりましたね。一年前と比べると大きな違いです。とても立派です。もっともって続けて行きましょう。

さて、いよいよ明日から24日間の夏休みに入ります。休みに入る時に校長先生はいつも、みなさんに同じ事を二つとその年のみなさんの様子を観ながら一つ、合計三つぐらいのお話というか、お願いをします。まずは毎年同じ事から話しますね。それは、交通安全です。普段の100倍ぐらいの注意力を発揮して行動してください。次は、生活リズムをしっかり保つことです。自分の心にチャイムを鳴らして生活するのです。強い心が必要です。頑張りましょう。さて次は、去年と違うことです。去年は、リオオリンピックの観戦について話しましたが、覚えているかな？今年、青いバラのお話をします。

みなさんは、バラと聞いたら何色の花を思い浮かべますか？たぶん多くの人が「赤」を想像するのではないのでしょうか？校長先生もそうでした。ですから、つい先日青いバラがあると知ったときは、とても驚きました。もちろん、バラには赤だけではなく他にも数種類の色が存在します。白いバラや黄色いバラなど。しかし、校長先生は今までに一度も青いバラをこの目で見たことはありません。みなさんは見たことがありますか？



それで今回、青いバラの秘密を調べてみることにしたのです。「青いバラ」については、たくさんの研究者が研究を重ね工夫してきたそうですが、長い間、この世に存在させることができなかったそうです。それは、もともとバラの花には青い色を作る染色体がなかったので、別の数万種類の花からバラに合う「青の染色体」を見つけ出し、バラの品種改良に成功しなければなりません。それはそれは大変なことだったのです。だから青いバラの花言葉は、「不可能」とか「存在しないもの」でした。当たり前ですね。だってこの世に存在しない花なのですから。ところが、あきらめずに青いバラをつくり出すことに研究を続けていたチームが、今から15年ほど前、ついに品種改良に成功し、この世に「青いバラ」を誕生させました。開発に要した年月は実に20年でした。そして青いバラの花言葉も、今では「奇跡」とか「夢叶う」というように書き換えられました。このお話から校長先生が皆さんに伝えたいことは二つです。一つは、夏休みは学校がある時と比べ、圧倒的に自由な時間があります。ですから、普段自分が不思議に思っている、なかなか調べることができないことをいつもよりじっくり調べるチャンスがあります。どうか、今年の夏休みは、何か一つで構いませんから、自分が不思議に思っていることをじっくり調べてみて欲しいということです。二つめは、やはり何事も簡単にあきらめてはいけないということです。もしかするとみなさんは、1学期にお勉強や運動などで、どんなに練習してもどうしてもできなかったことがあったかもしれません。でも、そこであきらめるのではなく、休み中の時間を利用して、もう一度コツコツと取り組んでみて欲しいということです。今まで出来なかったことが出来るようになるかもしれません。例え出来なかったとしても、きっと、「出来る」に近づけたことを実感できると校長先生は信じます。

では、これから学年の代表の方のお話があります。しっかり聞き、自分の1学期の反省や夏休みの過ごし方との違いを発見してみてください。これができれば1学期合格です。心と目線をそろえてくださいね。

最後に、2学期の始業式、8月18日金曜日に、また元気な姿でお会いしましょう。これで校長先生のお話を終わります。

## 全校あいさつ運動 (パート3 6/26~7/11)

昨年の10月から取組はじめた「全校あいさつ運動」ですが、今回で3度目となりました。出迎え担当日には、いつもより少し早く登校して、玄関で登校してくる友達を待ち受けます。取組当初は、何だか照れくさくて、ぎこちない感じがしましたが、3回目になるとかなり自然になっ



てきました。さわやかな挨拶の音が、学校だけではなく、家庭や地域でも自然と響き渡ることが最終目標です。

登校時間を早めるなどへのご理解ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

## ミッケ!セタ工作教室 (7/5・7/13)

★に願いを……。ということで、図書ボランティア「ミッケ!」の皆さんが、セタ工作教室を開いてくださいました。7月5日には、偶然にも豊成小のお友達とすすらん学級が交流学习の最中でしたので、ミッケ!の皆さんが、すすらんにも出張して短冊づくりの指導をしてくださいました。みんなとても楽しそうでした。7月が文月と呼ばれる由来には、セタのこうした「書いたり、飾ったり」の風習が関係しているそうです。ミッケ!の皆さん、ありがとうございました。



## 1年生と老人会との交流 年の差?歳の絆 (7/14)

今年も1年生が、生活科の学習の中で、地域の老人会の皆様と「昔あそび」を体験しました。「こま・おてだま・あやとり・パッチ・かるたおはじき・けん玉・紙ひこうき・

竹とんぼ」。全ての遊びを体験することはできなかったかもしれませんが、自分で選んだ遊びを堪能している1年生でした。テレビゲームとの違いは、どの遊びも全て、体を動かし、言葉を発し、複数のお友達と



遊ぶことができます。

年の差、約70歳?

たくさんのことを教えていただきました。

ご老人の皆様、暑い中をありがとうございました!

## キラリ広陽っ子 Vol.6

### 北海道小学生陸上競技大会十勝予選会

<女子の部> 4×100mR

3位 4年 三好 心彩

第2走者として入賞に貢献!頑張りましたね。

H29.6/20 撮影



## キラリ広陽っ子 Vol.7

### 第61回全十勝少年柔道大会

<中学年の部> 優勝 4年 吉野 隼人

2位 4年 佐藤幻乃助

表彰台を独占!

3位 4年 山田 心

いいぞ!3人衆



H29.6/20 撮影

## キラリ広陽っ子 Vol.8

### 第10回全十勝新体操競技選手権大会

<Bクラスの部> H28.7.7 撮影

個人準優勝 5年 服部 心花さん

昨年のCクラスからBクラスへ1UP!!頑張りましたね!!

